

このたび、ネットワークを構築する上で必要不可欠なコンポーネントである、LAN ケーブルについての基礎、構成要素、ケーブルの違いから見えてくる利点や欠点、更には CAT6A モジュラプラグの成端まで幅広く学べるセミナーを実施致します。

このセミナーは、情報配線を含めたネットワークシステムに関する営業、コンサルタント、提案、設計等の業務に大変役立ちます。また、ネットワーク設計の基礎知識を身につけたい方や中堅社員研修教育等に役立つカリキュラムとなっています。皆様方のご参加をお待ちしております。



- 日時 : 2023年2月28日(火) 14:00~16:00
- 主催 : BICSI 日本支部
- 講師 : 新田 貴代志 (バンドウイトコーポレーション)
- 受講方法 : ハイブリッドセミナー

※申込時にオンライン受講または現地受講明記の上お申し込みください。

※現地受講の方はコロナ感染対策のご案内を参照ください。

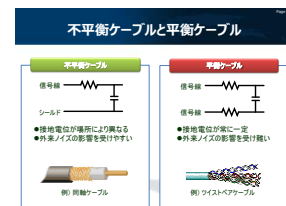
- 会場 : 株式会社 ASE-Net セミナールーム  
〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 6-22-18 KSG 京葉鈴木
- 受講費 : BICSI 会員・・・無料、一般受講者・・・12,000 円/人  
※法人会員の場合、登録された本人以外でも、登録人数まで会員価格でご参加いただけます。  
※受講料は、セミナー前日までにお支払いをお願いいたします。  
※キャンセル料：研修開始 2 日前から当日は受講費の全額
- 定員 : オンライン 100 名、現地受講 8 名まで (先着順)
- 申込方法 : 以下リンクよりお申込みください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_qytVLUnzT7OU\\_uzoojGbSw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_qytVLUnzT7OU_uzoojGbSw)

- 申込締切日 : 2023年2月24日(金)
- お問い合わせ先 : BICSI 日本支部事務局 E-mail : [seminar@bicsi.jp](mailto:seminar@bicsi.jp)

### 【講義内容】

1. イーサネットの伝送原理とツイストペアケーブルの伝送性能
2. 各伝送特性の解説
3. Cat6/6A モジュラプラグ・モジュラジャックのハンズオン
4. 質疑応答



【持ち物】ハンズオンを実施いたしますが、オンライン開催となりますので、ハンズオン実習に必要な機材は参加者各自にて準備頂く必要がございます。以下の製品・工具をご用意願います。

項	品名	型番(Panduit)	必要数/人
1	CAT6 モジュラプラグ	SP688-C	2 個
2	CAT6A モジュラジャック	CJ6X88TG□□	2 個
3	CAT6A 4 対ケーブル	PUC6AV04BU-EY(他社同等製品でも可)	1m 程度
4	モジュラプラグ圧着工具	MPT5-8AS	1 丁
5	モジュラジャック補助工具	CJT	1 個
6	ニッパ・ストリッパ・カッタなど		

## 《参加方法》

### ■オンライン

事務局にてお申込み内容確認後、ZOOM 経由にて『登録完了メール』をお送りいたします。

このメールには、セミナーにご参加いただく際に必要となる情報が記載されています。

事前にご確認ください。

当日は、『登録完了メール』に記載されている Webinar 参加用リンクをクリックして、ご参加ください。

### ■会場

お申込み内容を確認後、事務局より『登録完了メール』をお送りします。

定員へ達した場合は、オンラインでのご受講をご案内させていただきます。

## ＜コロナ感染対策のご案内＞

### ■現地受講にあたってのご協力のお願い

- ・感染防止のためにマスクの着用をお願いいたします。  
(マスクを着用していない方はご入場いただけません)
- ・咳エチケットをお守りいただきますようご協力お願いします。  
マスクの着用は正しい形で（鼻からあごまで覆い、隙間がないように）着用する。
- ・検温で 37.5 度以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます。
- ・入場時の手指の消毒や場内での手洗い励行などにご協力をお願いいたします。
- ・会場に到着する以前に、既に発熱・咳・全身痛等の自覚症状がある場合、体調がすぐれない場合は、無理をなさらずご来場をお控えください。
- ・会場内で体調の異変を感じた場合は、ご遠慮なくお近くのスタッフにお声がけください。
- ・その他、会場内外にて、別途感染防止のための指示を出させていただくこともございますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

### ■主催者の対策

- ・主催者スタッフは全員マスクを着用いたします。
- ・会場入口や場内に消毒液ポンプを設置いたします。
- ・会場内の換気対策を行います。
- ・ソーシャルディスタンスを鑑みて、座席は会場キャパシティの 50%以下に抑えて実施いたします。